

科目名	真宗学講読Ⅱ					単位	2.0
担当教員	池田 真						
授業形態	演習	開講期間	通年	配当年次	1	授業番号	2491

●授業のテーマ

七高僧における求道と教化—「正信偈」を中心に

●到達目標

七高僧の求道と教化（生涯と思想）をとおして、仏教の理解を深め、自分の生き方を点検する。①真宗門徒の日常（念仏、お勤めや聞法、座談等の意味）の回復・身につける。②身心やこの世の悲喜を乗り越える仏道・救いを明らかにする。③縁ある方々と共に歩む。

●学習内容(授業概要)

親鸞聖人がつくられた「正信偈」（念仏を正しく信ずるうた）の後半に讃えられた「依釈段えしゃくだん」（高僧の解釈の全段）を講読する。質疑応答、話し合い、ビデオ視聴など取り入れながら、流転・苦悩する人間の歴史に立ち上がったインド・中国・日本の仏弟子（高僧）の求道と教化（生涯と思想）の意義を、共に学ぶ（考えましょう）。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

01. 「正信偈」とは？—授業の進め方と心得
02. 浄土真宗の仏道—大綱
03. 偈前と総讃—報恩と帰依
04. 依経段—阿弥陀仏と釈迦
05. 龍樹大士① 求道（総讃）
06. 龍樹大士② 教化
07. 龍樹大士③ お浚え（質疑・補足・反復）
08. 天親菩薩① 求道
09. 天親菩薩② 教化
10. 天親菩薩③ お浚え（質疑・補足・反復）
11. 曇鸞大師① 求道
12. 曇鸞大師② 教化
13. 曇鸞大師③ お浚え（質疑・補足・反復）
14. 道綽禅師① 求道
15. 質疑応答、もしくは試験

≪後期≫

01. 前期のお浚え（質疑・補足・反復）
02. 道綽禅師② 教化
03. 道綽禅師③ お浚え（質疑・補足・反復）
04. 善導大師① 求道
05. 善導大師② 教化
06. 善導大師③お浚え（質疑・補足・反復）
07. 源信和尚① 求道
08. 源信和尚② 教化
09. 源信和尚③お浚え（質疑・補足・反復）

10. 源空聖人① 求道
11. 源空聖人② 教化
12. 源空聖人③お浚え（質疑・補足・反復）
13. 結勸—正信念仏の仏道
14. 質疑応答、もしくは試験
15. 私にとっての浄土真宗（点検と展望）

●準備学習・事後学習の内容

「正信偈」の「依釈段」の拝読をする。授業での要点と自分の意見を照らしあわせ、ノートしておく。また必要に応じて宿題や学習用紙（質問・感想）の記入をする。

●成績評価方法・基準

小テスト、レポート、試験 50%、出席・平常学習、学習（ノート）用紙の内容・提出、感話等 50% 仏教の理解と聞法の姿勢を大事にする。

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：『真宗聖典』、著者名：真宗聖典編纂委員会、出版社：東本願寺出版部

≪No.2.≫書籍名：『正信偈』、出版社：東本願寺出版部

●参考文献／その他

『浄土の真宗—真宗概要—』東本願寺出版部

●履修上の注意

大学ノートを準備して下さい。授業の遅刻や中座はご遠慮願います。携帯や飲食、トイレ等は、休憩中にすませておいて下さい。ただ理由・必要のある人は、事前に申し出て下さい。よろしくお願いします。